

かみのほほんごういせき

上保本郷遺跡発掘調査

平成 30 年 2 月

① 竪穴住居と呼ばれる古代のわら葺の家が2軒（3軒？）出土しています。竪穴

住居から出土した茶碗を調べると、奈良時代、平安時代のものであることが分かってきました。

② 中世の掘立柱建物の柱穴が多数出土しています。

③ 席田小学校の名前は、715年にできた席田郡からきています。奈良時代、平安時代は、ちょうど席田郡ができたころの時代です。今から数えると1300年前くらいの人々

が生きていた時代です。みんなの住んでいるところの歴史はすごいですね。



奈良時代、平安時代の竪穴住居、掘立柱建物の立ち並ぶムラのように 竪穴住居跡を掘削する様子
昔の人の家はわら葺の家だったと考えられています。



中世の掘立柱建物群の跡



柱穴の中の礎石発見